

#02

健康局

Health Service Bureau

## 国民の健康を力強く支える

### 私たちの使命 Our Mission

国が健康であるためには、そこに生きる人々が健康であることが重要です。国民一人ひとりが健康で質の高い生活を送り、それぞれの能力を発揮できる社会の実現に向けて、健康局では健康づくりやがん対策、公衆衛生対策に全力で取り組んでいます。また、難病の克服と患者の方々の地域社会での共生を後押しし、国内外で発生する感染症については、様々な事態を想定して備えを充実させていきます。

### 部局の所掌分野

#### 健康づくり

健康寿命をのばし、国民がより健やかで心豊かに生活できる活力ある社会を実現するため、健康リスクが明らかな受動喫煙や生活習慣病への対策の推進、そして、企業や自治体による健康づくり等の取組を支援しています。



▲健康増進普及ポスター

#### 感染症対策

国境を越えて人類を脅かす感染症から国民を守るため、検疫体制の強化や、予防接種の徹底、治療薬の研究開発の推進、抗菌薬の適正使用等に取り組んでいます。

#### がん対策

がんの克服を目指して、がんに関する正しい知識を持ち、避けられるがんを防ぐことや、様々ながんの病態に応じて、いつでもどこに居ても、安心かつ納得できるがん医療や支援を受け、尊厳を持って暮らしていくことができるよう、取組を進めています。

#### 難病対策

治療法が確立していない希少な疾病を患っている方々が、長期の療養生活を送りながらも、地域で安心して暮らせるよう、治療にかかる医療費の助成、早期診断と医療環境の整備、治療法の開発に向けた研究の促進に取り組んでいます。

### Hot Topics

#### 臓器移植法20年

「臓器の移植に関する法律」が平成9年に施行されてから、20年が経ちました。健康局では臓器移植推進国民大会をはじめ様々な普及啓発の取組により、これまで20年間の臓器移植医療の歩みを振り返りながら、改めて移植医療の意義や臓器提供について考

え、国民一人ひとりが臓器提供の意思表示を自分のこととして考える機会の提供に取り組んできました。今後も、臓器移植に関する普及啓発の推進など、臓器移植対策を進めていきます。



## 政策紹介

### 01 望まない受動喫煙から国民を守る

他人の喫煙によりたばこから発生した煙にさらされることを「受動喫煙」といいます。受動喫煙を受けると、肺がん、虚血性心疾患、脳卒中などのリスクが上昇することは、科学的に明らかとなっています。



▲「受動喫煙のない社会を目指して」ロゴマーク

受動喫煙の防止については、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを目指し、健康局では、望まない受動喫煙から国民を守るため、総合的な受動喫煙対策の徹底に取り組んでいます。

### 02 がんの克服、がんとの共生を目指して

がんは、昭和56年以降、我が国における死因の第1位であり、生涯のうち2人に1人ががんになるとされています。がんは依然として国民の生命と健康にとって重大な問題です。

健康局では、「がん予防」、「がん医療の充実」、「がんとの共生」の3つを柱として、総合的かつ計画的にがん対策を推進することを目的として策定した第3期のがん対策推進基本計画に基づき、がんゲノム医療の実現や希少がん、難治性がん対策の充実、がん患者の就労支援の推進等を進めています。

がんの克服を目指し、今後もがん対策に全力で取り組んでいきます。

### 03 感染症の危機から国民を守り、安心・安全を確保する

平成29年には、中国で鳥インフルエンザが、マダガスカルでは肺ペストが流行しました。人・モノの国際的な移動の活発化に伴い、感染症の危機は、国境を越えて迫っています。このため、健康局では、検疫所の機能強化による感染症の流入防止、国内発生時の行政や医療機関の対応強化に取り組んでいます。

また、平成29年には国内で麻しんの集団感染が発生するなど、更に徹底した対策が求められています。平時から感染症に対する正しい知識と予防接種等の予防策を国民に普及啓発することで、安心、安全の確保に努めています。

さらに、国内外の感染症対策に必要なワクチンを世界に先駆けて開発するため、研究への支援を行っています。また、近年世界的な問題となっている抗生物質の効かない「薬剤耐性菌」については、アジアのリーダーとして、各国を主導して薬剤耐性(AMR)対策を行っています。



AMR対策啓発ポスター (2017.9~2018.3) 機動戦士ガンダム ©創通・サンライズ



麻しん予防啓発ポスター (2017.7~2018.6) ©永井豪/ダイナミック企画・MZ製作委員会

#### インフルエンザ対策

インフルエンザは、毎年冬に流行し、およそ10人に1人が感染する感染症です。厚生労働省では、毎年「今冬のインフルエンザ総合対策」をとりまとめ、ウェブサイト上で流行状況や予防接種に関する情報を提供して

います。平成29年12月には人気アニメ作品「進撃の巨人」とコラボレーションして「咳エチケット」の啓発を行いました。今後とも、様々な観点からインフルエンザ対策に取り組んでいきます。



咳エチケット啓発ポスター(2017.12~2018.6) ©諫山創・講談社/「進撃の巨人」製作委員会